

## 緊急・重要

全老健第 27-390 号  
平成 28 年 2 月 16 日

支部長各位

公益社団法人全国老人保健施設協会  
会 長 東 憲 太 郎  
(公印省略)

「介護老人保健施設の大規模な修繕・補修等に要する費用に関する緊急調査」  
のご協力について(お願い)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当協会の活動にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 29 年 4 月に予定されている消費税率引上げに伴い、介護保険サービスに関する消費税の取扱い等について検討を行うため、関係団体のヒアリングを実施することが先の介護給付費分科会で決定しました。

消費税率 8%引上げ時には、介護報酬については基本単位数と一部の加算について上乗せされましたが、食費居住費の基準費用額は据え置きとされたほか、高額投資対応も行われませんでした。しかし、施設の設備の更新や建物の改修・改築等の高額投資は、消費税負担も大きく、消費税率引上げ時にはその対応がなされるべきだと考えております。

つきましては、この関係団体ヒアリングにおいて、高額投資対応を主張するための資料とすべく、設備の更新や建物の改修・改築の必要が高いと想定される開設後 15 年以上経過した会員施設を対象(別添対象施設参照)に、標記調査を実施させていただくことといたしました。

各位におかれましては、貴支部所属の調査対象施設の調査協力について格別のご配慮を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

本件照会先：公益社団法人全国老人保健施設協会

電話：03-3432-4165 FAX：03-3432-4166

e-mail: research@roken.or.jp

担当：業務部 業務第二課



**緊急・重要**

全老健第 27-390 号  
平成 28 年 2 月 16 日

会員各位

公益社団法人全国老人保健施設協会  
会 長 東 憲 太 郎  
(公印省略)

「介護老人保健施設の大規模な修繕・補修等に要する費用に関する緊急調査」  
のご協力について(お願い)

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当協会の活動にご  
理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 29 年 4 月に予定されている消費税率引上げに伴い、介護保険サービスに関す  
る消費税の取扱い等について検討を行うため、関係団体のヒアリングを実施することが  
先の介護給付費分科会で決定しました。

消費税率 8% 引上げ時には、介護報酬については基本単位数と一部の加算につい  
て上乘せされましたが、食費居住費の基準費用額は据え置きとされたほか、高額投資  
対応も行われませんでした。しかし、施設の設備の更新や建物の改修・改築等の高額  
投資は、消費税負担も大きく、消費税率引上げ時にはその対応がなされるべきだと考  
えております。

つきましては、この関係団体ヒアリングにおいて、高額投資対応を主張するための資  
料とすべく、設備の更新や建物の改修・改築の必要が高いと想定される開設後 15 年  
以上経過した会員施設を対象に、標記調査を実施させていただくことといたしました。

昨今、国の審議会等においてはエビデンス(数字の裏付け)が非常に重要となつて  
おり、提言の際には常にその根拠が求められます。会員各位におかれましては、ご多  
忙の折大変恐縮に存じますが、諸事ご理解いただき、何卒ご協力を賜りますようお願い  
申し上げます。

なお、本件につきまして、ご不明な点がございました際は、下記の事務局担当者まで  
ご照会ください。

謹白

本件照会先：公益社団法人全国老人保健施設協会

電話：03-3432-4165 FAX：03-3432-4166

e-mail: research@roken.or.jp

担当：業務部 業務第二課

2月29日(月)までにFAXでご返送ください 事務処理欄:

介護老人保健施設の大規模な修繕・補修等に要する費用に関する緊急調査

※介護老人保健施設の長期的運営に必要な介護老人保健施設の貴施設の大規模な修繕・補修等に関する費用についてお伺いします。  
 ※ご記入いただいた内容は、統計的な処理を行い、施設個別の情報を公表することは一切ありません。  
 ※正確な回答が困難な設問や回答困難な項目には「-」を記入して、0(ゼロ)と区別してください。

|       |         |          |                 |
|-------|---------|----------|-----------------|
| 都道府県  | 都・道・府・県 | 貴施設名     | (介護)老人保健施設      |
| ご記入者名 |         | ご連絡先電話番号 | ( ) - ( ) - ( ) |

※ 記入内容の確認等に際するご連絡先です

|                                   |                                  |                         |                 |
|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------|-----------------|
| Q1. 開設主体:<br>(該当するものに1つ○をつけてください) | 1. 医療法人 2. 社会福祉法人<br>3. 社団・財団その他 | Q2. 貴老健施設の開設許可年月と入所定員数: | 年 月 開設名<br>入所定員 |
|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------|-----------------|

Q3. 貴施設が、建物等の修繕・補修等に要した費用(過去10年・これからの5年間)の概算(決算上、本部会計に一括計上した場合でも、実質的に貴老健施設の修繕・補修等に要した額の概算をご記入ください)。ただし、建物については、新規開設、事業拡張等による新築・増築費用は含みません。

【用語の定義】

ここでいう「修繕・補修等」は、建築基準法に基づく「大規模修繕」だけでなく、老健施設を安全・安定的に運営するために必要となる修繕・補修のすべてを含み、また、建物付属設備、運営のために必要となる機器等の入替え・買換え等のすべてを含みます。ただし、一定以上の費用についての調査のため、対象は一品二十万円以上、総額百万円以上のものとし、単位も「百万円」で設定することとします。

【以下の項目の回答の際のお願い(重要)】

ここでお聞きするのは過去10年間・これから5年間で「科目ごと」に要した(想定される)すべての費用の概算です。たとえば、10年以内に2回以上の補修・修繕が行われた場合は、合算してご回答下さい。科目ごとに実施の有無いずれかに○をつけ、かかった(想定される)費用を「百万円単位」で記入下さい。適用は、「該当するすべての区分・対象」にレ点でチェックしてください。費用の調達方法については1つにレ点でチェックし、借入金額・返済(予定)期間をご記入ください。いくつかの科目あるいは科目内の複数事項に対して、まとめて借入を行った場合は、概算と期間を「科目ごと」に按分してご回答下さい。統計処理の際には必要に応じて合算しますので、その際に重複が起きないように計算をお願いします。

【過去10年間(平成18年度~27年度)にかかった経費】

| 科目            | 実施の有無<br>(いずれかに○) | かかった費用<br>(単位:百万円。小数点以下四捨五入) | 適用<br>(A・Bともに該当の口にレ点チェック<br>または内容を記入ください)                                                      | 費用の調達<br>方法(1つにレ点)         | その際の借入<br>金額 | 返済<br>期間 |
|---------------|-------------------|------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|--------------|----------|
| 1.建物          | 【 なし・あり 】         | 百万円                          | A 区分 □ 改装 □ 修繕<br>B 対象 □ 柱 □ 梁 □ 内装<br>□ 外装 □ 内壁 □ 外壁<br>その他( )                                | □ 自己資金<br>□ 一部借入<br>□ 全額借入 | 百万円          | 年        |
| 2.建物付属設備      | 【 なし・あり 】         | 百万円                          | A 区分 □ 新規取得 □ 改装 □ 修繕<br>B 対象 □ 空調 □ 電気(照明)<br>□ 水回り □ 給湯設備 □ 厨房設備<br>□ その他( )                 | □ 自己資金<br>□ 一部借入<br>□ 全額借入 | 百万円          | 年        |
| 3.介護用機器<br>備品 | 【 なし・あり 】         | 百万円                          | A 区分 □ 新規取得 □ 入替え・買換え<br>□ 修理<br>B 品目(具体的に)( □ レントゲン機器<br>□ リハビリ関係機器<br>□ ベッド □ 浴槽 )<br>その他( ) | □ 自己資金<br>□ 一部借入<br>□ 全額借入 | 百万円          | 年        |
| 4.その他         | 【 なし・あり 】         | 百万円                          | 【具体的内容を記入ください】(例 ソフトウェア等)                                                                      | □ 自己資金<br>□ 一部借入<br>□ 全額借入 | 百万円          | 年        |

【今後の5年間(平成28年度~32年度)に想定される経費】

| 科目            | 実施予定の有無<br>(いずれかに○) | 想定される費用<br>(単位:百万円。小数点以下四捨五入) | 適用<br>(A・Bともに該当の口にレ点チェック<br>または内容を記入ください)                                                      | 費用の調達<br>方法(予定)<br>(1つにレ点)         | その際の借入<br>金額(予定) | 返済<br>期間<br>(予定) |
|---------------|---------------------|-------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|------------------|------------------|
| 5.建物          | 【 なし・あり 】           | 百万円                           | A 区分 □ 改装 □ 修繕<br>B 対象 □ 柱 □ 梁 □ 内装<br>□ 外装 □ 内壁 □ 外壁<br>その他( )                                | □ 自己資金<br>□ 一部借入<br>□ 全額借入<br>□ 未定 | 百万円              | 年                |
| 6.建物付属設備      | 【 なし・あり 】           | 百万円                           | A 区分 □ 新規取得 □ 改装 □ 修繕<br>B 対象 □ 空調 □ 電気(照明)<br>□ 水回り □ 給湯設備 □ 厨房設備<br>□ その他( )                 | □ 自己資金<br>□ 一部借入<br>□ 全額借入<br>□ 未定 | 百万円              | 年                |
| 7.介護用機器<br>備品 | 【 なし・あり 】           | 百万円                           | A 区分 □ 新規取得 □ 入替え・買換え<br>□ 修理<br>B 品目(具体的に)( □ レントゲン機器<br>□ リハビリ関係機器<br>□ ベッド □ 浴槽 )<br>その他( ) | □ 自己資金<br>□ 一部借入<br>□ 全額借入<br>□ 未定 | 百万円              | 年                |
| 8.その他         | 【 なし・あり 】           | 百万円                           | 【具体的内容を記入ください】(例 ソフトウェア等)                                                                      | □ 自己資金<br>□ 一部借入<br>□ 全額借入<br>□ 未定 | 百万円              | 年                |

以上、ご協力頂きまして心より御礼申し上げます。貴重なデータとして活用させていただきます。